

まほろば秦野通信

令和3年9月7日

タイトル	ナラ枯れ被害などの森林状況把握へ ドローンによる森林調査を実施します
When (いつ)	9月13日(月曜日)から24日(金曜日) ※うち3日程度。取材をご希望の場合は、環境共生課までご連絡ください。
Where (どこで)	弘法山公園周辺(発着場所:権現山頂上)
Who (だれが)	近年拡大しているナラ枯れ被害などの森林状況を把握するため、無人航空機(ドローン)を活用して森林調査を実施します。 【ナラ枯れとは】 カシノナガキクイムシが媒介する「ナラ菌」によって、コナラやミズナラなどのナラ類のほか、スダジイやマテバシイなどのシイ・カシ類が集団的に枯れるものです。 【参考資料】 別添「近隣住民の皆さまへ(チラシ)」
What (なにを)	
How (どのように)	
Why (なぜ)	
過去の実績	
今後の取り組み	調査結果を基に、登山道等に被害を及ぼす恐れのある枯損木などの伐採や、人の流れを確保することによる鳥獣を寄せ付けない環境づくりのほか、土壌流出などの災害対策を目的とした整備を進めていきます。
問い合わせ	環境共生課 森林里山担当:腰塚 電話:0463(82)9631

近隣住民の皆さまへ

ドローンによる森林状況調査

近年拡大しているナラ枯れ被害等の調査のため、弘法山公園周辺でドローンを飛行させます。安全運航に努めて実施いたしますので、御理解と御協力をお願いいたします。



ナラ枯れ被害の様子（渋沢丘陵）



背中には円孔(菌嚢)がある

ナラ枯れとは… カシノナガキクイムシが媒介する「ナラ菌」によるナラ類やスダジイやマテバシイ等のシイ・カシ類が木口部に被害を受けます。カシノナガキクイムシの卵のうち3日程度

【飛行日時】 9月13日（月）から24日（金）のうち3日程度

午前9時から午後5時のうち5時間程度

【飛行場所】 弘法山公園上空

【飛行目的】 公園内のナラ枯れ等の森林調査

（被害状況を把握し、危険木の伐採等を実施します。）

【飛行高度】 地表から高度250m（国土交通大臣許可済）

【施工者】 秦野市森林組合・株式会社 JDRONE

【発注者】 秦野市 環境共生課

ご注意ください！！

猛毒キノコ「カエнтаケ」は、「ナラ枯れ」が発生した

森林において、多く発生することが確認されています。



【お問合せ】 秦野市役所 環境共生課 森林里山担当 0463-82-9631（直通）

と死に至る可能性があるため、大変危険です。

また、触れるだけでも皮膚の炎症をひき起こしますので、

発見しても絶対に触れないでください！

カエнтаケ